

1. 地元からの要望・意見

これまでの地元懇談会や住民説明会等において余熱利用施設の設置を望む意見等が多く出されています。

区分	要望・意見等
建設候補地に関する住民説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・日帰り温泉や公園を整備して欲しい。 ・住民にとってのメリットは何があるのか。 ・周辺のごみ処理施設は余熱利用施設を併設しているようだが、新施設にも予定はあるか。 ・ごみ処理施設ができるとなると地元のイメージダウンになる。 ・本音を言えば新たなごみ処理施設建設に反対したいが、周辺住民への還元策に関心がある。 ・地元住民の安心感をどこに求めるか、余熱利用施設等の整備が大事である。
地元懇談会	<ul style="list-style-type: none"> ・地元としては余熱利用施設を造って欲しい。 ・鴻巣市は市民プールがないので温水プールを造ったらどうかという地元意見もある。また、日帰り温泉施設も検討していただきたい。 ・施設ができることで、農作物の風評被害がおきるのではないか。 ・ごみ収集のパッカー車が多く通ることで、排ガスの問題や歩行者の安全に関して不安がある。 ・ごみ処理施設が近くにあると土地価格が下がるのではないか。
新施設建設等検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・地元への補償的な恩恵として温浴施設や温水プールを整備するとか、温室を建ててフラワーパークにするなど、地元のイメージダウンを補う施設ができないかとの意見がある。
新ゴミ処理施設建設に伴う要望書	<ul style="list-style-type: none"> ・良くない印象を与えかねない施設の建設を受け入れる代わりに、プールや温浴施設などの余熱を利用した施設を建設して欲しい。

2. 埼玉県内の余熱利用施設の設置状況

埼玉県内で過去20年の間に建設されたごみ処理施設と余熱利用施設の概要を示します。ごみ処理施設13施設が建設され、うち11施設がごみ処理施設建設時に発電以外の余熱利用施設を整備等しています。

別表1参照

(参考) さいたま市桜環境センター



温浴施設



ウォーキングプール

(参考) 小山川クリーンセンター



温浴施設



温水プール



レストラン



大広間

3. 余熱利用施設整備における組合の考え方

本組合では、ごみ処理施設の整備にあたっての影響を緩和するために必要な対策を講じることとしています。

農業や交通、排ガス、悪臭などの周辺環境への影響に対しては、環境影響評価を実施するとともに、公害防止に係る自主基準を設けるほか、周辺環境整備事業を実施します。

しかし、周辺住民の方の中には、農業経営や平穏な日常生活への影響等を心配し、不安等を抱える方もいます。

ごみ処理施設には、多くのごみが搬入されるため、不快感や嫌悪感などの心理的負担を数十年にわたって抱えることとなります。

ごみ処理施設の整備にあたっては、周辺住民の心理的な負担を解決することが不可欠です。

周辺住民の理解、構成市民の福祉の増進を図ることを目的に余熱利用施設を整備することとします。

4. 余熱利用施設の整備条件

4-1 エネルギー利用の考え方

本組合が交付を受ける「循環型社会形成推進交付金」は、その交付条件として「焼却時に高効率な発電を実施し、回収エネルギー量を確保すること」としています。また、環境省の廃掃法基本方針では、「一般廃棄物の焼却処理に当たっては、ごみ発電等の熱回収に積極的に取り組む」としています。

そのため、ごみ焼却時に発生するエネルギーを最大限発電に利用することを前提に余熱利用施設の整備を進めていくこととします。

4-2 施設の利用対象者

本組合で整備する余熱利用施設は、周辺住民だけでなく、鴻巣市民、行田市民及び北本市民が利用しやすい施設とします。

5. 余熱利用施設整備による効果

- ・地元の合意形成を促し、ごみ処理施設整備計画を円滑に進めることができる。
- ・ごみ処理施設があることによるネガティブなイメージを和らげることができる。
- ・余暇利用や健康増進、構成市民のふれあいの場として活用することができる。
- ・発電後の余熱を無駄にせず、有効活用することができる。

【事務局案】 周辺住民の理解、構成市民の福祉の増進のために必要である余熱利用施設を整備します。具体的な施設内容等については、市民の意見等を聞きながら決定します。

別表 1

平成28年10月現在

写 過去20年間に建設された埼玉県内のごみ処理施設における余熱利用施設の概要

ごみ焼却施設設置主体	ごみ焼却施設名	使用開始年	余熱利用施設の名称	余熱利用の種類（主な施設）	敷地面積等	施設規模/日
1 ふじみ野市	ふじみ野市・三芳町環境センター	2016	エコパ(2014年6月先行オープン)	①発電 ②健康浴槽バーデプール ③温浴施設 ④レストラン ・多目的室(3室) ・和室(2室) ・大広間	敷地面積 約10,580㎡ 延床面積 1,818.82㎡	142t
2 東埼玉資源環境組合	第二工場ごみ処理施設	2016	・草加市民温水プール ・八潮市老人福祉センターすえひろ荘	①発電 ②草加市民温水プール(25m) 1985年3月竣工(建替え予定) ⑤八潮市老人福祉センターすえひろ荘	不明	297t
3 さいたま市	さいたま市桜環境センター	2015	なし	①発電 ②ウォーキングプール(15m) ③温浴施設 ④レストラン ・3Rカフェ ・露天風呂 ・3Rマーケット ・ピオトープ ・多目的広場 ・3Rディスカバリーハウス	不明	380t
4 川越市	川越市資源化センター	2010	なぐわし公園P i K O A	①発電 ②25m温水プール ③温浴施設 ④軽食コーナー ・休憩室 ・会議室 ・多目的ホール ・スタジオ ・トレーニングジム ・防災備蓄庫	建築面積 5,512.71㎡ 延床面積 7,087.83㎡	265t
5 所沢市	所沢市東部クリーンセンター	2003	なし	①発電		230t
6 川口市	川口市朝日環境センター	2002	サンアール朝日(SunR朝日)	①発電 ②20m温水プール ③健康浴室 ④軽食コーナー ・ジェットバス ・サウナ ・休憩室(約100畳) ・幼児用プール ・歩行浴コース ・露天風呂	不明	420t
7 児玉郡市広域市町村圏組合	小山川クリーンセンター	2000	湯かっこ	①発電 ②25m温水プール ③温浴施設 ④飲食店 ・幼児プール ・大広間(約152畳) ・和室(3室)	敷地面積 4,913.6㎡ 延床面積 4,265㎡	228t
8 加須市	加須クリーンセンター	1998	加須市健康ふれあいセンター いなほの湯	③温浴施設 ④お食事処 ・健康広場(グラウンドゴルフ等) ・スパ(水着着用) ・サウナ ・大広間(99畳) ・和室(4室)	敷地面積 12,565.44㎡ 延床面積 1,549.23㎡	216t
9 上尾市	上尾市西貝塚環境センター	1997	上尾市健康プラザわくわくランド	①発電 ②20m温水プール ③温浴施設 ④売店(弁当・菓子等) ・フィットネスルーム ・ミニシアター ・多目的室	敷地面積 5,412.28㎡ 延床面積 3,644.26㎡	300t
10 秩父広域市町村圏組合	秩父クリーンセンター	1997	なし	①発電(2014年8月新設)		150t
11 杉戸町	杉戸町環境センター	1997	エコ・スポいずみ	②25mプール(2014.8.31廃止、体育館に変更) ③温浴施設 ・大広間 ・多目的スペース ・防災倉庫	敷地面積 7,900㎡ 延床面積 2,500㎡	84t
12 狭山市	狭山市稲荷山センター	1996	ふれあい健康センター サピオ稲荷山	②25m温水プール ③温浴施設 ④レストラン ⑤デイサービスいなりやま(通所介護施設、サピオ稲荷山内) ・子供プール ・トレーニングルーム ・大広間	敷地面積 不明 延床面積 4,391.64㎡	165t
13 入間市	入間市総合クリーンセンター	1996	ペアーレ埼玉(旧社会保険健康施設。現在は民間事業者が運営)	②プール ③温浴施設 ・トレーニングルーム ・教室	敷地面積 2,500㎡ 延床面積 2,281.91㎡	150t
参考	埼玉中部資源循環組合	2021	施設整備基本構想から抜粋	①発電 ②25mプール ③温浴施設 ④軽食・食事コーナー ・足湯 ・スタジオ ・イベント広場 ・大広間(60畳) ・ラウンジ ・調理室 ・トレーニングルームなど		